

関東支部だより

発行 2023年(令和5年)1月第34号

関東支部だより編集委員会

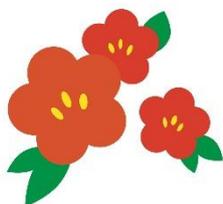
社友会事務局内

「2023年年頭のご挨拶」

関東支部 支部長 伊藤 謙一郎

明けましておめでとうございます。

戦争はどうなるのやら、円は、何やかや税金は取られ、終わった筈のコロナは、何故か中国で大爆発。“新種コロナ？”しかし中国からの入国は、実質フリーパス。この様な状況が続くのかと思うと、つつい暗くなってしまう。でも、去年は、皆様の御協力によりゴルフ、暑気払い、臨時月例会を開催できました。それで分かった事は、とにかく仲間です。一堂に会し飲み、話し、笑顔！が、いかに大切か良くわかりました。



今年は前述しました不安定要素はありますが、皆さんの「自己責任」で、大いに集まろうではありませんか。年間予定は、2020年以前と同様には設定していませんが、タイミングが合うなら飲んだり、食べたり、見たり……しようでは有りませんか。

まずは皆様の、「自己免疫力」向上！ そうすれば“コロナ”も決して怖くはないでしょう。

皆様ご存じのことですが

- ①日光に当たる
- ②食物繊維の多い物を食べ腸内細菌の活性化
- ③発酵食品(味噌、漬物、納豆等…)を食べる

等々、個々人の努力が重要ですね。

今年は楽しい年にしたいものですね。



2023年度 前期行事

2022年の社友会支部行事はコロナ感染がいったん落ち着いたタイミングで、7月に「暑気払い」、10月に「川崎分会・かたろう会」と「秋のゴルフ会」、11月末には「臨時月例会」を開催することができ、社友会活動は徐々に従来の活動に取り戻りつつあります。

しかし、2022年末現在、コロナ第8波が感染拡大中で死者数も増加中です。このような状況から2023年の支部行事は、年初恒例の「新年会・長寿慶祝会(2月4日予定)」は中止となりました。

2023年の支部行事はコロナが落ち着くであろう、4月の下記行事からになります。

【春の集い・長寿慶祝会開催】

- ◆4月15日(土) 12時00分～
11時30分から11階会場入口で受付します。
- ・会 場:川崎日航ホテル(円卓着席の会食)
- ・会 費:約8,000円(予定)
慶祝者は約5,000円(予定)
- ・申込締め切り:3月15日(水)
- ・申込方法:事務局に電話、FAX、メール



【春のゴルフ会】

- ◆4月26日(水) 日帰りゴルフ
- ・場所:ノーザンカントリークラブ 錦ヶ原ゴルフ場 (さいたま市)
- ・会 費:約11,000円程度
- ・申 込: 高島幹事まで



* 以上の行事はコロナ感染状況により中止する場合があります。

【 支部行事 】 2022年下期の支部行事報告です。

《 臨時月例会開催 》 久しぶりの月例会です。

11月30日、関東支部臨時月例会が35名の会員が参加して開催されました。今回は、関西支部から4名の特別参加もありました。



まず日比谷にある社友会事務局が入っている帝劇ビルに集合して、14時半より坂本副支部長の司会で会が始まりました。伊藤

支部長からはコロナにより行事が中止せざるを得ない状況が続くなか、やっと臨時月例会が開催できたとの挨拶がありました。

続いて、出光興産、昭和石油、シェル石油の歴史が展示されている「ヒューマンギャラリー」見学に移り、ペクテンの変遷やトピックスの写真を眺めながら昔を懐かしみました。会議室での待ち時間では、久しぶりに会う人たちの間で友好が深められました。



その後、会場を大手町ワンビル本社の32階カフェテリア「hitoiki」に移動し、伊藤支部長による乾杯の発声で懇親会がスタート。コロナ感染対策を充分された会場の中でも、静かに会話も進みました。午後7時30分、佐竹さんの中締めにて散会となりました。



《 第46回かたろう会開催 》 3年ぶりです。

コロナ感染の第7波が落ち着いたタイミングで、2年8ヶ月振りに関東支部川崎分会の「第46回 かたろう会(川崎製油所 OB 会)」が、10月26日に川崎日航



ホテルに44名のOB・OGが参加して開催されました。

会は12時5分に佐野世話人の司会で開宴。最初にこの2年余に鬼籍に入られた41名の方々を偲んで1分間の黙祷を捧げました。

その後、世話人を代表して石田さんから開会の挨拶があり、続いて、今回、初参加になる岡田さんからの挨拶の後に、大先輩である鶴巻さんの乾杯の挨拶・ご発声で会食がスタートしました。



今回の会は、感染防止対策からアクリル仕切板付の円卓着席での会食でしたが、参加者は近況やコロナ禍での生活、仲間のこと等、暫し、話ができ、久しぶりの仲間との再会を楽しんでいました。

会は盛況のうちにあっという間に予定の2時間が過ぎ、最後は、南澤さんの中締めの挨拶と三本締めでお開きとなり、来年もお互い元気な姿で再会することを約束して散会しました。



【同好会だより】 コロナ禍でも同好会活動は行っています。

《 歩こう会・相模原散策 》 懐かしの旧昭石相模原グランド跡を歩きました。 (永井 経夫さん)

11月10日、横浜線古淵駅前に9名が集合しました。皆さん80歳以上で最高齢は92歳です。晴天で歩こう会日和です。



旧昭石の相模原グランド跡地を
通って、相模原緑地に着きました。
自然のままの雑木林が広がり、
入ると小路が枝分かれして地元の
池谷氏も迷うそうです。相模原
ゴルフ場沿いを歩いて、相模原
公園に向かいました。

園内は木立に囲まれて中央に噴水と展望台があります。昼食後展望台に上ると相模原一帯と丹沢連峰が一望でした。ここから地図に記載されていない水道道路を歩いて小田急相模原駅に向かいました。

この道路は明治時代に横浜港の外国船に水を供給するために、丹沢山塊から横浜まで施設されたものだそうです。24,000歩の歩きで疲れましたが、達成感がありました。



【会員のページ】 会員の皆さんからゴルフ会と紅葉写真の寄稿記事を頂きました。

《 研球会 100回記念大会 》 歴史のあるゴルフ会です。 (HP委員)



研球会というのは、中央研究所に在籍された方々をメンバーとする懇親ゴルフ会です。2001年6月に行った送別ゴルフを始まりとしますが、その後これをベースとして継続して実施するようになり、大会名称も研球会として現在に至っています。年に4~5回程度開催してきましたが、いつの間にか22年間継続し、今回が100回の記念ゴルフ会となりました。

若い人の新規参加はないため、開始当時一番若かったメンバーは今も一番の若手のまま。平均年齢70数歳となりますが、皆さん元気でプレーしています。

今回は、12月5日(月)の開催。日差しがなく一桁の気温で、時々小雨もぱらつくような寒い一日となりましたが、参加者15名、スコアーはともかく、皆さん無事にホールアウトしました。

プレー終了後、このような状況なので懇親会は中止し、ゴルフ場の玄関ロビーで簡単に表彰式を行ないました。

恒例の賞品に加え、100回記念大会ということで、幹事さんがなけなしの予算の中で、参加賞の他に、最多参加賞、最多優勝賞、最多ブービー賞や HDPC 向上賞などのユニークな賞品も用意されていて、表彰時には盛んに拍手がおくられました。

その後、次回の幹事(優勝者とブービーが幹事になります)と開催日時を確認して、解散しました。



ホームページ 関東支部トップページの各月号の写真より



10月:和田塚の彼岸花



11月:九品仏浄真寺の紅葉



12月:皆既月食と天王星食



1月:浄智寺の鐘楼門

《紅葉風景》 (岡山 勝美さん)
 またまた「八芳園」からの風景です。今回は紅葉風景です。かなり前の時期のものですが、ありきたりの構図では面白くないと考え、変わった角度からと、いろいろ狙っていたものの一枚です。

さてこの角度がどこだったのか、今思い出そうとしても判らないのです。多分、長いレンズで狭いところから切り取ったものでしょう。とにかく紅葉真っ盛り



の時でした。



《紅葉の日比谷公園》 (HP委員)

社友会事務局が入っている帝劇ビルは千代田区丸の内内にあり、このエリアの丸の内、有楽町、日比谷界隈は明治以降、日本の近代化をリードしてビジネスの一大拠点、エンターテインメント・アミューズメント(劇場、映画館)の中心として発展してきました。その中で皇居外苑と日比谷公園が緑のオアシスになっています。



11月下旬に日比谷公園の紅葉が見どころになりましたので、紹介します。

ホームページには日比谷公園の歴史も含めて日比谷界隈の「よもやま話」がありますのでご覧ください。

社友会関東支部 2023年度 行事予定		—社友会活動に参加して健康寿命を延ばそう—	
	行事	開催場所	開催時間・その他
2月4日(土)	新年会・長寿慶祝会		コロナ禍で中止になりました。
4月15日(土)	春の集い・長寿慶祝会	川崎日航ホテル(円卓着席会食)	12時00分開始 会費:約8,000円(予定) 慶祝者:約5,000円(予定)
4月26日(水)	春のゴルフ会	ノーザンカントリークラブ 錦ヶ原ゴルフ場(さいたま市)	会費:約10000円程度
8月、9月で企画	暑気払い	未定	未定
10月で企画	秋のゴルフ会	未定	未定
10月5日(木)	秋の集い(交流会)	未定	未定
12月7日(木)	年忘れの集い(交流会)	未定	未定
6月下旬頃予定	第35回 全国大会	開催場所は東京を予定 →帝劇ビル8階会議室、懇親会場は検討中 →(案)会社経営陣による講話 ヒューマンギャラリー見学 全国会員との懇親会	本部主催 本部「全国大会実行委員会」が中心になって内容検討中

* 2022年末時点では、2023年の新型コロナウイルス感染状況の予測がつかないため、本年度は、従来行っていた講話会、ウォーキング、ボーリング等のイベントの計画はありません。

* 1月、2月、3月、5月、7月、11月の支部行事予定はありませんが、一木会、臨時会等を開催する場合は、原則として「社友会ホームページ」にてお知らせ致します。

* 2月4日「新年会・長寿慶祝会」は、コロナ禍のため中止となりました。

* ウイズコロナを意識しながら、感染防止対策を十分に講じて、社友会活動を実施します。

* 新型コロナウイルスの状況により行事の中止、日程や内容が変更になる場合があります。最新の社友会ホームページや事務局からのお知らせをご覧ください。